

磯っ子レポート

No.91

応援ありがとうございました

7月28日神奈川県吹奏楽コンクール予選(西湘地区)から始まった吹奏楽コンクール。

私たち国府中学校吹奏楽部は東日本学校吹奏楽大会までの3つの大会全てで金賞(1位)を受賞することができました。

町では、東関東大会に初出場した私達のために横断幕を作成し、国府小学校の小公園のフェンスに掲げてくださり、初めてそれを見たときはとても驚きました。テスト期間中も休みなく部活があり大変だったけれど、私は毎日夢中で練習しました。同じ楽器の先輩達とおそろいのお守りを持って、最高の演奏ができるように取り組みました。

最後の大会で素晴らしい賞を受賞することができ、思わず泣いてしまいました。応援ありがとうございました。これからも頑張っていきます。

(高橋 愛実)

第40回国府中学校文化祭

10月22日(土)と23日(日)に、第40回国府中学校文化祭が開催されました。今回の文化祭テーマは「未来色」です。どんな未来でも自分だけの色を育み大切にしよう。と言う意味があります。

テーマが「未来色」であるだけに、今年の文化祭は装飾や各クラスの出し物がカラフルで用いる出し物が多かったです。この日の為に、各クラスは毎日準備を進めてきました。クラスの団結力も今まで以上にアップしたと思います。私のクラスでは「1×3 It's a show time」という大道芸が出し物でした。初めて文化祭で、準備の進行も大変でしたが、皆で力を合わせ、当日は、観てくださったお客様に笑顔で温かい気持ちになつてもらえたと思います。

国府中学校の文化祭が毎年開催されているのは、文化祭を楽しみにしてくれている地域の方々のおかげです。2日間沢山のお客様が来てくださり、今年はおもてなしをする身だった私は、心が温かくなりました。天候も不安定だったので、どれ位お客様が来て下さるか心配でしたが、文化祭を楽しみにして下さった地域の方々を見て、「文化祭は、おもてなしをする他に、何か別の大切な物を得られたなあ」と感じました。

地域の交流も深まり、国府中

学校の伝統として、これからも大切にしていきたいと思えます。(内海 帆奈美)

町内会のボウリング大会

10月30日、町内会のボウリング大会に行ってきました。場所は大磯プリンスホテルボウリングセンターです。

僕は、お父さんとお母さんとお姉ちゃんと4人で2ゲームしました。はじめにボールをさがし7番を使う事に決めました。よく家族でボウリングをするけど、順位を決めるそうなので、いつもより緊張しながらボールを投げました。1球目は7ピンを倒しました。もうちょっとたおせろと思ったので残念だったけど、打球速度をお父さんにほめられたのでうれしかったです。ストライクが1回、スペアが3回でした。

参加者は、58人でした。僕は子供の部で1位になりました。景品ももらいとってもうれしかったです。(榎本 笙平)

第十八回 大磯宿場まつり

11月6日(日)は、「第十八回大磯宿場まつり」に行きました。場所は、山王町旧東海道松並木通りです。この「大磯宿場まつり」は、去年と同様、活気であふれていて、普通の祭りにある

一般的な出店から、大磯ならではの出店など、たくさんのお店が並んでいました。中には、和太鼓や皿まわし、三味線、腹話術などの街道、壇上での催しもありました。

印象的だった出店は、3月11日の地震で被災した南三陸町と気仙沼市の人達がやっていた東日本被災地支援物産展です。

被災地産の青のりや鮓、魚介類を使った焼きそば、その他フカヒレスープやカレーなどが売っていました。出店の周りに貼ってある被災地の写真は、津波によって樹木や芝生の緑、道路の電柱やあらゆるもの全てもぎとってしまった、ほとんどあとかたもない茶色の枯れた大地に変わりはてていました。その姿は、津波はどれほどこわいものなのか痛いほどの語っていたので、悲しく思いました。

花魁道中もありました。男性も女性も化粧をして着物を着ていました。中には、きつねの面を被っている人や、服装束で旅人の姿をしている人もいました。



▶花魁道中

今年で花魁道中は引退だそうです。宿場まつりの名物なので、後継者が見つかって、今後も続けられたらいいなと思います。

今年の宿場まつりは、去年より多くの子供が来ていたと思います。何より、祭りにはぎやかな方がいいです。この宿場まつりをおして他市、他町との関係が深まったり、町の人の楽しみが増えたり、大磯町の伝統が増えるのは、良いことだと思います。何十年、何百年と続いてたくさんの人々の思い出になればいいなと思います。(岸本 明奈)

子ども記者が新たに仲間入り!!



▲榎本 笙平くん

【新子ども記者榎本笙平くんからのひと言!!】
「海、山、公園、大磯にたくさん良い所がある事を書いていきたいです。」

◎問い合わせ

政策課 ☎内線207